

商業動態統計速報（平成 30 年 12 月分）
 —緩やかに持ち直している小売業販売—

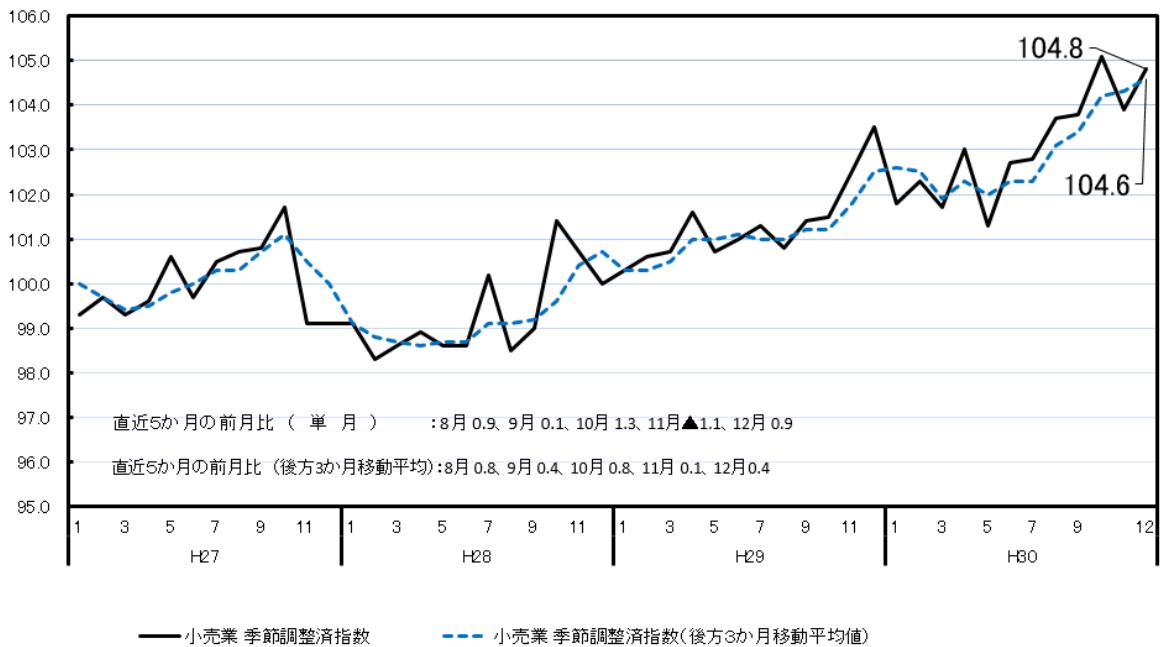
平成 31 年 1 月 30 日
 大臣官房調査統計 G
 サービス動態統計室

当省公表の 12 月分の小売業販売額（税込み）を指数化し、季節調整を行った指数水準（平成 27 年=100）は 104.8 となり、季節調整済指数前月比は 0.9%の上昇となった。後方 3 か月移動平均における 12 月の指数水準は 104.6 となり、前月比は 0.4%の上昇となった。

後方 3 か月移動平均の前月比を個別の業種ごとにみると、自動車小売業が同 2.1%の上昇、機械器具小売業が同 2.1%の上昇、織物・衣服・身の回り品小売業が同 1.6%の上昇となった。一方、燃料小売業が同▲0.8%の低下となった。

これらを踏まえて、季節調整済指数前月比の 12 月までのトレンドでは「緩やかに持ち直している小売業販売」とした。

小売業販売額(季節調整済指数)の推移



注意：本基調判断を使用の際は、以下の点にご留意ください。

- ① 小売業販売額（平成 30 年名目：約 1 4 5 兆円）は、物価変動を含めた名目値であること。
- ② 小売業販売には、サービスの消費が含まれていないため、個人消費全体の動向を表すものではないこと（SNA の国内家計最終消費支出に占める財の割合はおおよそ 4 割程度）。